



北緑丘小学校だより

ふたば

令和7年度(2025年度)第10号

豊中市立北緑丘小学校

令和8年(2025年) 2月 2日

つながる学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

マラソン朝会・記録会



1月は児童の体力(持久力、寒さに対する抵抗力)の向上を図ってマラソン記録会をしています。低学年が5分、中学年が8分、高学年は10分走です。そして、16日(金)、21日(水)、23日(金)にマラソン朝会を行いました。寒い朝でしたが準備運動をしてから、約5分間走りました。全校児童が自分のペースで走っている姿はとてもすてきでした。



月末最後の1週間は記録会でした。記録会では自分の記録に挑戦し、時間いっぱい最後まで走りぬく姿はさすがだと思いました。北緑丘小学校の子どもたちはすばらしいと改めて感じさせてくれました。よくがんばりました!

いのちの学習

本校では毎年1年生を対象に「いのちの学習」として赤ちゃんがどうやってお母さんのおなかの中で育つのか、どうやって生まれてくるのかの学習をしています。1月15日、蛍池小学校の小林先生に来ていただいてお話を聞きました。とても小さい粒みたいないのちがお母さんの「いのちのへや」に入って大きくなります。やがて、赤ちゃんは何も知らないはずなのに、お母さんのおなかの中で生まれた後の準備を始めていきます。そんなすご



いことをみんなはやって生まれてきたのです。

同じく4・5年生でも元助産師の森重先生にきていただいて、二次性徴のことや「自分の体は自分で守る」話をしています。みんな大切な自分のいのち、自分の体です。自分らしさを大切にしてほしいと願っています。



防災訓練、避難訓練

1月20日(火)2時間目、地震と火災の避難訓練を行いました。「大きな地震が起これ、その後職員室から火災が起きた」という想定です。子どもたちは放送の指示に従って机の下で身体を守ったり、運動場の東側に避難をしたりしていました。避難指示から約4分で運動場に集まることができました。



その後、今最も恐れられている「南海トラフ地震」の話をしました。前回の地震は今から80年前の昭和21年に起こりました。和歌山南海で起きた地震、大阪でも2つの障子がかみ合わず、バタバタと踊るようだったと経験者の話を伝えました。

これに先立つこと17日(土)、校区福祉委員会の主催でも地域の防災訓練が行われました。体育館で避難所開設、備蓄物資の確認、その後要支援者の安否確認が行われました。また



今年はAEDの講習が行われ、参加者も体験ができました。頭では理解できていても、触ったことがなければ大切な時に使えないこともあります。「備えあれば患いなし」ぜひ皆様も防災訓練にもご参加ください。

ボランティア(地域連携ステーション)の方々に手伝っていただきました

1月27日(火)、30日(金)に6年生の家庭科で調理実習が行われました。「ジャーマンポテト」と「青菜のごま和え」がメニューです。実習には地域のボランティアの方々が来てくださり、子どもたちを見守ったり、手伝ったりしていただきました。子どもたちはいつもより少し緊張気味でしたが、しっかり料理を作ることができました。

地域連携ステーション事業では、水曜日の朝に行っている本の読み聞かせ(わのわ)や今回のように授業の見守り活動のボランティアも募集しています。ご希望される方はぜひご連絡ください。よろしくお願いいたします。